

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 1 月 31 日作成)

小委員会名	都市再生手法小委員会	主 査 名：鳩心治 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	都市計画本委員会	委員長名：出口敦 主 査 名：鳩心治
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2015 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中心市街地内大規模空閑地の事例収集とデータベース構築 ・ 対象事例都市のヒアリングと視察 (各ブロック担当) ・ 大会時でのオーガナイズドセッションによる討議 ・ データ収集と分析を踏まえた、2014 年度 PD 開催と資料集作成準備 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有 鳩心治 (山口大), 野嶋慎二 (福井大), 樋口秀 (長岡技科大), 浅野純一郎 (豊橋技科大), 内田 晃 (北九州市大), 内田奈芳美 (金沢工大), 石村壽浩 (ランドブレイン (株)), 長 聡子 (新潟工大), 小林剛士 (山口大), 小林敏樹 (土地総合研究所), 高澤由美 (山形大), 石丸希 (NTT データ研究所)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2013 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://www.urban.kde.yamaguchi-u.ac.jp/UrbanRegeneration/indx.htm

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	2013 年度建築学会大会 (北海道) オーガナイズドセッション開催 (土地利用問題小委員会との共同開催) テーマ：「コンパクトな市街地形成のための技術」(2013 年 8 月 30 日, 31 日) 発表題数：25 題, 参加者数：2 日間延べ 60 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 中心市街地内大規模空閑地に関する調査対象を全国の委員によってブロック単位で担当し、概ねデータ収集は終了し、カルテとして整理した。 2. 大会時 OS において、分析結果を含めた成果発表を行い、その討議内容から、次年度の PD 開催に向けた準備を行った。 以上より、本年度の活動計画はおおむね達成できたと評価する。
委員会活動の問題点・課題	1. 中心市街地内大規模空閑地を活かしたコンパクトなまちづくりの実践事例に関して、委員自らが事例収集や実践に努め、OS 等を通じて発信と意見交換をする。

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。